

平成22年度 国立赤城青少年交流の家

社会教育実習 受入案内

1 趣 旨 社会教育実習の単位取得を希望する学生を対象に、研修支援事業及び企画事業に関する体験学習を通じて、青少年教育の現状を知り青少年教育施設の役割について学習することを目的とした社会教育実習生の受け入れを行う。

2 受入期間と企画事業

- 1) 実習期間は7泊8日が基本です。
- 2) 事業活動についての講義と研修支援事業ならびに企画事業に関する体験活動とするために、企画事業の期間を含むように下記(例)を参考に実習期間を設定してください。

「予定されている企画事業と実習期間(例)」

期	予定されている企画事業	実習期間(例)
	指導に生きるあかぎアドベンチャープログラム (AAP)セミナー <6.12~6.13>	6月10日(木) ~ 6月17日(木)
	少年少女自然体験交流事業 <6.25~6.28>	6月23日(水) ~ 6月30日(水)
	ボランティアスタートアップセミナーinあかぎ <7.3~7.4>	7月1日(木) ~ 7月8日(木)
	あかぎフォレストステイ体験隊 <8.17~8.23>	8月15日(日) ~ 8月25日(水)
	環境教育指導者養成研修 <9.28~10.1>	9月26日(日) ~ 10月3日(日)
	ボランティアステップアップセミナーinあかぎ <10.2~10.3>	9月30日(木) ~ 10月7日(木)
	自然体験活動指導者養成研修 <11.20~11.23>	11月18日(木) ~ 11月25日(木)

期の実習期間については、8月15日(日) ~ 8月25日(水)でお願いします。

3 会 場 国立赤城青少年交流の家及びその周辺

4 対 象 社会教育実習の単位取得を希望する学生(大学生及び短期大学生)

5 受入人数 ~ 期それぞれ10名程度まで

6 費用 1) 実習費(4,000円)

実習を申し込む大学または本人は、実習前に一人あたり4,000円を独立行政法人国立青少年教育振興機構に振り込んでいただきます。(実習が正式に承認されましたら、二次案内で支払い手続き方法をお知らせいたします)

2) 企画事業参加費

企画事業により異なりますので、申し込む際にご確認ください。(実習が正式に承認されましたら、二次案内で支払い手続き方法をお知らせいたします)

3) 食費・リネン費等(12,700円)

実習生は食費合計額11,200円(〔朝食420円・昼食530円・夕食650円〕×7回分)、リネン費600円(200円×3回分)、保険代(900円)をお支払いいただきます。(実習が正式に承認されましたら、二次案内で支払い手続き方法をお知らせいたします)

実習日数が8日以上の場合、合計額が増えていきます。ご不明の点がありましたらご連絡下さい。

7 持参する物 実習日誌, 筆記用具, 出勤簿用印鑑, 健康保険証(写し可), 運動着(生活用, 活動用), 運動靴(上履き用, 下履き用), 雨具, 洗面用具, 企画事業費, 実習実費等

8 申込方法 1) 実習を申し込む大学等は、別紙「独立行政法人国立青少年教育振興機構実習生取扱要領」により郵送で申し込み願います。また、締め切りは、～期それぞれ実習開始1ヶ月前です。

2) 郵送先・問い合わせ先は、下記のとおりです。

お申込み・お問い合わせ

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立赤城青少年交流の家

〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27

TEL : 027-289-7224 FAX : 027-289-7226 URL : <http://akagi.niye.go.jp/>

E-mail : k.tanaya@niye.go.jp

社会教育実習担当まで

【別紙 1】 国立赤城青少年交流の家 社会教育実習基本日程

期 日	午 前(9:00～12:00)	午 後(13:30～16:30)	夜(19:00～20:30)
1 日目	13:00 受付 諸手続き	オリエンテーション 講義「青少年教育施設の現状と課題」[所長] 講義「国立赤城青少年交流の家の現状と課題」 [次長] 講義「研修支援事業の実際」 [事業推進係長]	アイスブレイク 実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
2 日目	朝のつどい進行補助 朝礼参加 (事務室で実習生の紹介) 退所点検補助 講義「企画事業の企画と運営」 [主任企画指導専門職]	研修支援事業補助等 利用団体の代表者会議に参加 企画事業の説明と説明	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
3 日目	企画事業準備	企画事業 期：指導に生きるあかぎアドベンチャープログラム(AAP)セミナー 期：少年少女自然体験交流事業 期：ボランティアスタートアップセミナーinあかぎ 期：あかぎフォレストステイ探検隊 期：環境教育指導者養成研修 期：ボランティアステップアップセミナーinあかぎ 期：自然体験活動指導者養成研修	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
4・5 日目	企画事業	期：終了後片づけ・係ミーティング	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
6 日目	企画事業(期) 期：朝のつどい進行補助 期：企画事業のふりかえり	期：終了後片づけ 係ミーティング 期：野外・創作活動への参加	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
7 日目	企画事業(期) 朝のつどい進行補助 研修支援事業補助 期：企画事業のふりかえり	研修支援事業補助等	実習ノートのまとめ 《交流の家泊》
8 日目	清掃，荷物整理 期：企画事業のふりかえり 実習ノートのまとめ 社会教育実習のふりかえり	13:00 退所	

各期のそれぞれの企画事業には一般参加者として参加すると同時に、補助運営者として仕事をし、企画事業をより深く理解できるようにします。

それぞれの活動は実習生のグループ活動や集団でのふりかえりなどを取り入れ、実習生同士の高め合いを引き出せるようにします。

【別紙2】各期ごとの実習経費と実習開始までの手続き

< 各期の実習経費について >

期	受入予定期間	期間中の企画事業	食費・リネン費・ 保険費合計 ^{*1*2}
	平成22年 6月10日(木) ～ 6月17日(木)	指導に生きるあかぎアドベンチャープログラム(AAP)セミナー (1泊2日)	(7泊8日分) 約12,700円
	平成22年 6月23日(水) ～ 6月30日(水)	少年少女自然体験交流事業 (3泊4日)	(7泊8日分) 約12,700円
	平成22年 7月 1日(水) ～ 7月 8日(水)	ボランティアスタートアップセミナーinあかぎ (1泊2日)	(7泊8日分) 約12,700円
	平成22年 8月15日(日) ～ 8月25日(水)	あかぎフォレストステイ体験隊 (6泊7日)	(7泊8日分) 約12,700円
	平成22年 9月26日(日) ～ 10月3日(日)	環境教育指導者養成研修 (3泊4日)	(7泊8日分) 約12,700円
	平成22年 9月30日(木) ～ 10月7日(木)	ボランティアステップアップセミナーinあかぎ (1泊2日)	(7泊8日分) 約12,700円
	平成22年11月18日(木) ～ 11月25日(木)	自然体験活動指導者養成研修 (3泊4日)	(7泊8日分) 約12,700円

- 1 受入予定期間中、必要となる費用です。
なお、支払い方法については、二次案内において通知します。
- 2 その他、企画事業参加費については、別途徴収することがあります。その場合についても、二次案内において通知します。

保険内容	保険種類：傷害保険
死亡・後遺障害	990万円
入院日額	7,500円
通院日額	5,000円

< 実習開始までの手続きについて >

大学等は、希望する実習の期間などを変更する必要がある場合は事前に本所に連絡願います。

大学等は、申請書(様式1)、個人調書(様式2)を記入し、実習開始1ヶ月前までに本所に郵送願います。

- ・二次案内は個人調書の現住所に本所より送付しますので、送付希望先が現住所と異なる場合は備考欄に記入願います。
- ・実習生個人の電話番号(固定または携帯)、メールアドレス(パソコンまたは携帯)を備考欄に記入願います。

本所より、受入許可書、実習料関係書類と二次案内等の資料を申請された大学等へ送付します。また、実習生個人宛に二次案内を送付します。

- ・実習生は、実習について疑問、質問等がある場合は、直接本所に尋ねることができます。

大学等は、実習料(一人1回につき4,000円)を実習料関係書類に記載された方法で、実習が始まる前に納入願います。

実習生は、実習初日13:00までに来所します。なお、前泊も可能なので、必要な場合は、事前に問い合わせ願います。

実習経費(企画事業参加費および食費・リネン費等の合計)は、二次案内に記載された方法で納入願います。

大学等独自の評価方法や様式、出勤簿等がありましたら、実習生に持たせるか、事前に郵送願います。